

魚沼民主だより

2016年
5月 16日

第2005号

発行 魚沼民主商工会
新潟県魚沼市板木
電話 025 (792) 3064
e-mail:umisyo@rose.ocn.ne.jp

拡大の高揚で、全商連総会を迎えよう！

5月21～22日に全商連第52回総会、5月23日に全商連共済会第24回総会と大阪市内で総会が連続開催され、この同総会に代議員として高橋春治会長（六日町・自動車鍛金塗装）と、宮崎新一（共済会理事長（小千谷・理髪店）の二人が参加してきます。

「このお二人を元気に送り出すには、やはり拡大運動の高揚の中で送り出すことです。いま各々の支部で行動の計画と実践が行われています。

この間小千谷と六日町で拡大行動が行われました。その後に六日町の今井眞一支部長（建築）から「お報い！ 新会員拡大しました」と嬉しいFAXが送られたのをはじめ、小千谷の杵渕政浩常任理事（造園業）からは「弟が勤務している会社（造園業）を引き継ぐことになった。これから同業者となるので、お互い助け合って経営を頑張っていくためにも、民商を勧める」など、他の支部からも新規開業が報告されています。



マイナンバー制度の取扱について！

4月21日、新商連・民商は「県小規模企業の振興に関する基本条例」に基づいた小企業・小規模企業の振興策と「マイナンバー制度」の実施に伴う申請書等の取扱、納税者の実情を無視した違法な差押え等の滞納処分を行わないようガ

問先ではどこでも歓迎され、支部総会の案内と商工新聞（号外）を手渡しながら営業と暮らしを語り合い、「ぜひ仲間を紹介して欲しい」また「マイナンバーのことが詳しく掲載している商工新聞を増やして欲しい」と訴えて回っています。

※ウラ面に「会員のみなさんに訴えます」を掲載いたしました。

ぜひご覧ください。

六日町・新旧班長引継会を開催！

4月26日、瑞寶にて、六日町の新旧班長引継会と合わせて民商を退職した中沢さんのお疲れさま会を開きました。総勢25人が参加しました。

同会は今井眞一支部長の主催者挨拶をはじめ、中沢さん（※4月から民商会員、農業）の挨拶、そして民商入会予定者の板鼻さん（設備業）からも「この4月に設備屋をはじめました。記帳などの心配でみなさんの仲間に入ります。今後ともよろしくお願いします」と挨拶が行われました。

板鼻さんは、顔なじみの参加者が多かったことで、すぐに打ち解け、同会は盛況となりました。

イドワインの制定などを求め、県と交渉しました。

ヒトにマイナンバーの提供がないと県税の納税証明書を出せないと言われたとの参加者の訴えに、「マイナンバーの提供がなくても交付し不利益はない。その時に後でマイナンバーの提出して欲しいとお願いすることもあるが、出さなくとも問題はない」「現場で不利益を与えるようなことがあれば連絡して欲しい」と県は回答していました。

しかし新聞報道によると、法律では拒否できるはずのマイナンバー提出を、就業規則に盛り込まれると「業務命令」となり、提出を拒むと、処分の対象となりかねない職場が続出していることが報じられています。また、その一方で日本年金機構から「当分の間、マイナンバーが記載された書類は受け付ができません」とすることが発表されています。

これは一体どういったこと何でしょうか。やはりこんな危険極まりない「テタラメな制度は、一刻も早く廃止するしかありません。このことを詳しく報じているのは商工新聞だけです。



法律相談のお知らせ

日 時	6月 17日(金)
会 場	午後1時より 民商事務所
弁護士	加賀谷 達郎 先生 (新潟合同法律事務所)
相談料	3,000円
※	予約制ですので早めに事務所までご連絡下さい。